

# 西区自治協議会第3部会 会議概要

(所管分野：農林水産業、商工業、交通等)

平成28年度 第11回会議	
開催日時	平成29年2月10日(金) 午後1時15分～午後2時45分
会場	西区役所3階303会議室
出席者	委員 塩川部会長 浅妻副部会長 小林邦太郎委員 沢田委員 岩脇委員 永吉委員 松井委員 小林満男委員 坂井委員 佐野委員 計10名 [欠席：中原委員、青木委員]
	事務局 西区農政商工課長 西区建設課長 西区地域課長 西区地域課 2名
主な議事	<b>1 平成28年度自治協議会提案事業の事業評価について</b> ○今年度取り組んだ「西区特産物・観光地カレンダー事業」「商店街等活性化研究・実践事業」について、アンケート結果等を基に事業評価書案の検討をまとめ、3月の本会へ提出することとしました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。 ・県外でも配布したが、どのような反応があったか。 ⇒アンケートでは、 「西区に行ったことはないが、来年行けたらいいなと思う」 「いつも通り過ぎていたが、こんなに魅力的な所があるとは気づかなかった」 などの意見があった。
	<b>2 第5期の成果と課題について</b> ○第5期の満了に際して、自ら検証し次期委員へ引き継ぐ「成果と課題」の作成スケジュールについて、事務局から説明がありました。 ○第3部会における今期の成果と課題について意見交換を行い、委員意見を基に事務局にて素案を作成し、3月部会で確認することとしました。 ▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。 【成果】 ・佐潟の保全活動である潟普請に参加し、現状の認識を深めた。 ・自治協議会提案事業を大学、学生と連携して行うことで、若者の柔軟な発想を取り入れることができ、文教地区である西区らしい取り組みとすることができた。

**【課題】**

- ・佐潟の魅力発信や保全のために、関係団体等と連携して効果的な周知方法を検討する必要がある。
- ・農業、商業単体ではなく、農商が連携した取り組みについても検討を深める必要がある。
- ・自治協議会提案事業「商店街等活性化研究・実践事業」は、内野拠点商業地での研究を踏まえた実行の段階となるので、地域とともに取り組んでいけるよう、実施方法を検討する必要がある。
- ・内野での成果を検証した後、黒埼地域の活性化についても検討していく必要があるのではないかな。

○意見交換の内容を基に、次回部会までに事務局案を作成することとしました。

**3 2018 西区の特産物・観光地カレンダーについて**

○各月の掲載写真のテーマを検討しました。

▷委員から出された主な意見等は下記のとおりです。

- ・掲載写真の場所に行ってみたくなるように、各月に簡単な案内図を掲載してみてもどうか。
- ・現在だけではなく昔の写真も掲載することで、より愛着がもてるカレンダーにすることができるのではないかな。

○次回部会において、掲載写真の公募方法を具体化することとしました。

**4 その他**

○建設課長より、内野駅前広場整備事業の進捗報告と、オープニングセレモニーのスケジュールについて説明がありました。

○併せて、地域課長より新潟交通路線バスの乗り入れ見直しについて報告があり、今後の春ダイヤ改正を注視していくこととしました。

**5 次回（第12回）の開催日程について**

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日 時：平成29年3月10日（金）午後3時00分～

場 所：西区役所3階303会議室

議 題：第5期の成果と課題について ほか